



七松小学校 学校だより

令和元年度
6月号
尼崎市立七松小学校
学校長 森本秀子



☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>

“ 四季の移ろいを感じよう ”

— 参観・PTA総会ありがとうございました —

先日の授業参観・PTA総会へのご出席ありがとうございました。子どもたちの授業の様子はいかがでしたでしょうか。新しい学年での学習も徐々に軌道に乗り、意欲的に学習に取り組んでいたように思います。また、先日行われたクリーン作戦では、側溝の泥かきや、運動場・森のオアシス付近の雑草とりなどをさせていただきました。学校開放利用団体並びに保護者・地域の皆様のご支援ご協力に、心よりお礼申し上げます。

去る5月29日から30日まで6年生が、修学旅行に行ってきました。初日は愛知県犬山市のリトルワールド、2日目は、三重県鈴鹿市の鈴鹿サーキットで過ごしました。七松小学校の6年生として立派に行動ができました。両日ともに、晴天に恵まれ、元気に過ごせた事は大変嬉しい事でした。今回の経験をもとにして、最高学年としてさらにパワーアップした姿を、下級生に示してくれることでしょう。楽しみです。

6月になりました。6月といえば“つゆ”。おそらく中旬頃からは雨が多くなりますね。そんな時、雨にぬれた木の葉や周りの様子をじっとながめてみるのも、違った趣を感じられて良いのではないのでしょうか。日本ならではの四季折々の美しい自然や風物を、自分の心で素直に感じ、美しいものに感動する、そんな情緒豊かな子どもたちに育ててほしいと願っています。

☆お知らせ・・・靴箱を校舎内に移動しています。参観の際にご確認ください。



学校ホームページ 一校長室の窓から

多層指導モデルMIM



本校では、1年生の「こくご」の読みの指導において、多層指導モデルMIMを導入しています。多層指導モデルMIMでは、子ども達が特につまずきやすい「特殊音節」【促音・・・小さい「つ」（例こっぷ）、長音・・・のばした音、（例テープ）】に焦点をあてた指導をしていきます。毎月、子ども達の状況をプリントで詳細に把握することで、言葉の習得のつまずきを早期に発見し、支援を実施することが可能となります。この写真は、第1回目の様子です。読みの先生である米田先生と担任の先生の見守る中、がんばりました。「やめ」の合図でみんな頭に手を置きます。文字がすらすら読めるために、努力していきます。